

6.1. 推進体制の強化

観光は、地域経済全体に高い経済効果をもたらす、札幌の経済成長をけん引する重要な産業であり、人口減少局面においても持続的に札幌の観光を発展させていくためには、観光関連事業者や関連団体、市民、行政などの多様な関係者が連携しながら、観光まちづくりを実践していく体制が必要となります。

また、北海道新幹線の札幌延伸、都心の再開発やハイグレードホテルの建設など、これから札幌市に訪れる様々な機会の最大限の活用や、今後激化が予想される都市間競争への対応、持続可能な観光の推進に取り組んでいくことが必要です。

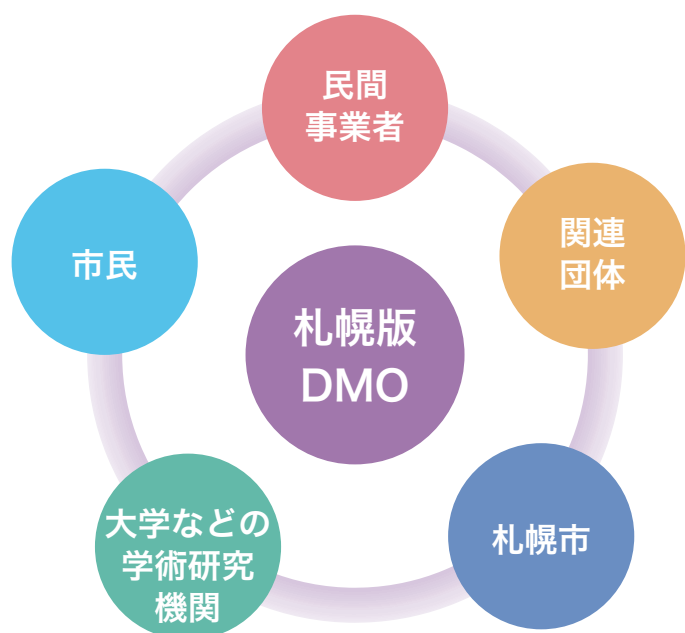
こうした状況を鑑み、有識者や観光事業者・団体の代表者等で構成される「次期札幌市観光まちづくりプラン検討委員会」（資料編参照）では、今後の札幌観光の推進体制の強化について議論が行われ、体制の強化にあたっては、「DMO の設立が必要」との提言が提出されました。

これらの背景を踏まえ、札幌市では、地域の集客・収益を最大化することを目的に、観光まちづくりの司令塔・旗振り役となる札幌版 DMO の設立に向けた検討を行い、札幌の基幹産業である観光・MICE 産業が力強く発展できる体制を整備していきます。

DMO の設立により、観光関連事業者等が観光戦略を共有しながら主体的に関わり、継続的かつ強固なネットワークが構築され、各事業者間の情報共有が円滑になるとともに、専門人材を持つことで、効果的・効率的な情報の収集・分析と、それに基づく企画立案などのマーケティングが可能となるほか、状況の変化に臨機応変かつスピード感をもった対応が期待されます。

また、観光まちづくりの推進に当たっては、観光・MICE 担当部局のみならず、文化・芸術やスポーツ、環境、まちづくり、シティプロモート¹⁴などの分野の担当部局との連携を一層強化し、庁内一丸となって取り組んでいきます。さらには、北海道や道内各市町村等との広域的な連携を図りながら、北海道全体の魅力をさらに向上させていきます。

こうした体制のもと、観光まちづくりプランに掲げる将来ビジョンの実現や戦略的かつ地域一体となった施策展開を図り、持続可能で安定的な観光まちづくりを推進していきます。



¹⁴ シティプロモート：まちの魅力を再発見し、創造することで新しい都市の輝きをつくり出すとともに、市民が誇りをもってその魅力を内外に発信することで、世界の人々と多様な関係を築くための一連の活動

第 1 章

第 2 次札幌市観光まちづくりプランの策定に当たって

第 2 章

将来ビジョン

第 3 章

現状分析

第 4 章

施策展開

第 5 章

成果指標

第 6 章

推進体制の強化に向けて

資料編